

働きたい、働けない

第7回就労支援ネットワーク
フォーラム

・・・でも生きている

それが社会参加だ

生きること、自分らしく働く
(社会起業・コミュニティビジネス)とは

2009年10月3日(土)

午後1時～午後4時

問題提起 1時00分～3時00分
討論会 3時00分～4時00分

講師

藤野英明氏 (横須賀市議会議員)

阿瀬川孝治氏 (三精会 汐入メンタルクリニック院長)

小林正稔氏 (神奈川県立保健福祉大学教授)

よこすか芸術劇場 ベイサイドポケット

500人

参加費無料 各講師が薦める書籍をはるかぜ書店が販売
※ドネーション (ご寄付) にご協力下さい

主催 就労支援ネットワーク研究委員会
NPO法人アンガージュマン・よこすか
神奈川県青少年課/産業活性課/商業観光流通課/雇用労政課
後援 横須賀市保健所

主旨

本法人は横須賀市上町商盛會商店街振興組合で不登校・ひきこもりの若者たちと一緒に生きていこうと、社会参加（アンガージュマン 仏語）をテーマに様々な活動を展開しています。

この4年間『働きたい若者 就労支援事業』をかかげ、かながわボランティア活動推進基金21の助成により、はるかぜ書店事業を中心に上記商店街での活動を進める中、「生き辛さを抱える社会的ひきこもり」の若者に働くことを含めた社会参加のあり方について行動しながら考えを進めて来ました。

また、県内4NPO法人等と就労支援ネットワーク研究委員会を立ち上げ、就労をめぐる様々な取り組みを展開して来ました。

第7回目の就労支援ネットワーク・フォーラムの開催を、社会的ひきこもりの若者たちの現状に理解を進め社会のあり方（就労、福祉、教育、精神保健等）を問い直す機会として、以下の企画を作成しました。ご検討ください。

問題提起

- その1 「市議員が感じる、生き辛さを抱え傷つき倒れる若者とは」
キーワード(社会的ひきこもり、様々な障害、自死、願いと希望)
講師 藤野英明氏(横須賀市議会議員)
- その2 「精神科医が見た、生き辛さや病を抱えた若者を取り巻く社会とは」
キーワード(精神障害・発達障害、投薬治療、デイケア、就労)
講師 阿瀬川孝治氏(三精会 汐入メンタルクリニック院長)
- その3 「心理学者が解き明かす、若者が社会参加できる環境とは」
キーワード(教育、心理、福祉、就労、社会保障)
講師 小林正稔氏(神奈川県立保健福祉大学教授)

討論会

テーマ「生きていることが社会参加？ 働く社会環境とは」
発言者 藤野英明氏 阿瀬川孝治氏 小林正稔氏
島田徳隆(アンガージュマン・よこすか事務局長)
ファシリテーター
滝田衛(アンガージュマン・よこすか理事長)

このフォーラムおよび事業はかながわボランティア活動推進基金21協働事業負担金によりNPO法人アンガージュマン・よこすかと神奈川県により運営されています

参加申込書

TEL/FAX 046(801)7881 Eメール engagement@angelicsmile.com
NPO法人アンガージュマン・よこすか宛

氏名	(Eメール)
住所 または勤務先	〒 電話 ()

本申込にご記入いただいた個人情報は、厳正に管理いたします。